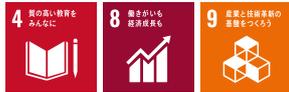


要請番号 (JL02422B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	D230 電気・電子機器		個別	新規	2年	・2023/2・2023/3・ 2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ルアンパバーン技術短期大学 電気科

3) 任地 (ルアンパバーン県ルアンパバーン市) JICA事務所の所在地 (首都ビエンチャン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ラオスでは教育スポーツ省管轄下で職業訓練校が組織されており、現在23校の公立校と65校の私立校が存在している。配属先は1980年に県立の職業訓練校として設立され、2002年に短期大学へと規模を拡大した。現在は、教育機関と企業が共同し産業人材を育成するDual-Cooperative Training(DCT)を実施する技術短期大学6校の一つとして、ラオス北部地域における職業訓練、技術者養成の中核をなしている。また、現在に至るまで複数の海外ドナーからの支援を受けており、電気、観光のコースを中心に地元企業と実地研修を提供するDCTカリキュラムを開始し、中学・高校卒業生や地域住民に向けて、認定書やディプロマ取得に向けた3年間の授業を提供している。学生数約1,000名、教職員数約80名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

教育スポーツ省管轄の下、2016年から教育機関と企業が共同し産業人材を育成するDual-Cooperative Training(DCT)が推進されており、配属先でもより質の高い技術者の育成、及び地域の労働市場への供給が求められている。国外のドナーの援助を受け、電気、電子機器の教科書、教材の整備が進められたが、教育レベルとしては基本技術の指導にとどまっている。今後、より高いレベルの技術者育成が求められているが、実技指導の少なさ、教員の経験不足により十分な成果につながっていない。このため、教員の知識、指導技術の向上、より実践的な授業の提案・改善が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教員と協力して、以下の電気科の業務を支援する。

- 同僚教員に対し、理論と実習の教授法向上を目指した指導法・カリキュラムの提案を行う。
- 学生・教員に対して、オーディオ機器、家庭電化製品等の修理技術を指導する。
- 学生・教員に対して、電子工作・プログラミング(Arduinoを想定)を指導する。
- 電気・電子機器科の実技習得のための指導書、教材作成等を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気・電子に関する各種教材(DEDによる供与)、オシロスコープ、関数発生器、直流電源装置、プロジェクタ、コンピュータ、プリンタ等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
カウンターパート(50代男性、学士、教員経験20年)

同僚教員 14名(20代-50代、修士・学士・専子、教員経験1-20年以上)

活動対象者:学生

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 電気・電子 備考：大学での指導のため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 5年以上 備考：実技重視の指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (15～35℃位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】